



7月 ふなひきこどもえんだより

令和5年 7月 ふなひきこども園

いよいよ夏本番です。季節の移り変わりを感じながら、元気に過ごしている子どもたち。
 今月は、七夕に水遊びにお祭りウィークと、夏の行事がめじろ押しです！
 この季節ならではの楽しみに触れながら、元気に過ごしていきたいと思ひます。

7月の予定

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
	プール開き 安全祈願	身体測定 (未満児)	体操教室 (らいおん・ぞう) 身体測定 (以上児)	発達支援 サポート mocomoco 黒木先生	七夕 誕生会	
9	10	11	12	13	14	15
	交通指導	避難訓練 (地震)		英語遊び (らいおん・ぞう)		きよたけ 郷土祭り (ぞうぐみ)
16	17	18	19	20	21	22
	海の日	絵画教室 (ぞうぐみ)	体操教室 (くま・ぞう)		バイオリン教室 (ぞうぐみ)	
23	24	25	26	27	28	29
	お祭りweek	船引神楽		おうたユニット 『い〜な♪』コン サート		
30	31					

お忙しい中、保育参観にお越しいただきありがとうございました。日頃の様子を見ていただきましたが、いかがでしたでしょうか？参観を終えて、気づいたこと不安に思ったことなどあれば、どんなことでもお話しください。今後とも何卒よろしくお願いいたします。

7月より
新しい職員が加わります！

丸山 愛祐奈先生

よろしくお願ひします。





プール遊びが始まります！

7月3日（月）は、プール開きです！

毎朝、コドモンでの検温と一緒に『プール』の欄にチェックをお願いします。

※検温とプールのチェックは毎日忘れないようにして下さい。

（検温・チェックがない場合は水遊びができません。）

朝の忙しい時間とは思いますが、よろしくお願いします。

☆毎週火曜日と木曜日にプールを予定していますが、気温や天候等で、変更、中止になることがありますのでご了承ください。

☆スポーツ教室（第2・第4水曜日）は、プールを行います。



うさぎぐみ

外で遊ぶのが大好きなうさぎぐみさんは、天気の良い日はお散歩に行ったり、小庭やテラスで遊んだりしながら楽しく過ごしています。外に咲いているきれいな紫陽花や、ダンゴムシ、アリなどの虫を見つけたり触ってみようとしたり、子どもたちは興味津々です。これから水遊びが始まりますので、毎日の朝ごはんをしっかりとって元気に遊べるようにしたいですね。





きりんぐみ



だんだんと暑い日が増えていき、夏の訪れを感じるこの頃。雨の日は嬉しそうに長靴を履いたり、傘をさして登園してくるお友達。雨上がりの園庭の水たまりを楽しみに登園してくるお友達。大人にとっては憂鬱なこの時期を楽しんでいる子どもたちの笑顔に元気をもらう毎日です。今年度のきりん組がスタートして3カ月が過ぎました。はじめはそれぞれで遊んでいた子どもたちもお友達と一緒にやり取りを楽しむ姿が見られるようになってきました。けんかになることもありますが、相手に伝えたい！関わりたい！という思いがいっぱいに芽生えているからです。私の好きな歌の歌詞に「ぼくらは元気な子どもだよ けんかをするけど 仲なおりも早い♪」とあるのですが、まさにその通り。次の楽しいことを見つけて一緒に遊んでいます。



くまぐみ



梅雨はまだ続いています、少しずつ暑くなる日々が夏の訪れを感じさせてくれます。先月は、室内で遊ぶ機会が多かったですが、子ども達の大好きな椅子取りゲームやさくらんぼリズム、クラスで育てているカブトムシの観察など楽しい梅雨の時期を過ごしました。

7月は子ども達が楽しみにしている水遊びが待っています。子ども達と一緒に大きなしゃぼん玉作りや色水遊び、初めてのプール遊びなど楽しい行事が待っていますので夏の暑さに気を付けながら過ごしたいと思います。





らいおんぐみ



日差しが強くなり、本格的な夏がやってきました☀️晴れた日には思いきり外遊びを楽しんでいる子どもたち！また、お友達を誘って子ども達同士で話し合いながら簡単なルールのある遊びを楽しむ姿も見られます。先月、はるとくんのおじいちゃんからカブトムシの育て方について教わり、幼虫から蛹、蛹から成虫への成長を観察することができました。その中で身近な生き物の飼育を通して、動植物への接し方や命の大切さが育まれていっています😊夏野菜も大きくなり、収穫して給食で食べることを楽しみにしています！水遊びの合間に収穫を楽しみ、いっぱい遊んだ後は自分たちで収穫したお野菜で元気をつけたいと思います。



そうぐみ



6月も、貴重な経験をすることができました。特にうどん作り体験では、食に興味関心を持つことはこれから生きていくのにとっても大切だということ。そして、様々なことを教えてくれた「ふなやん」に出会えたこと。素敵な出会いに感謝です！！参観日を通して、日頃の子ども達の様子も見ていただきました。面談でお伝えしていますが、一人一人が主役の素敵なクラスです。7月も全力で、楽しんでいきたいと思います♪



プール、水あそびがはじまります！

子どもたちが楽しみにしている水あそびがはじまります。冷たい水の感触は、気持ちよく心も体も解放してくれる夏ならではの活動です。しかしルールを守らないと大変危険です。7月から始まる水あそびのためのお願ひなどについてお知らせいたします。

プール使用について



- *ぞうぐみ・らいおんぐみ・くまぐみが使います。
- *きりんぐみ・うさぎぐみは、たらいやミスト等を使用します。
- *プールの使用日・・・火・木の週2日です。(行事、天候により変更あり)
- *外気温・・・23℃以上 水温・・・20℃以上 (雨天時は中止)

健康管理について



- *コドモンアプリからプールチェックと検温の入力をお願いします。
(入力がない場合は水遊びができません)
- *土曜日は水あそびはありません。
- *毎朝、検温をしてください。37℃以上の体温がある場合や下痢などの症状がある場合もプールはお休みになります。
- *熱・食欲・機嫌などを総合的に判断して記入をお願いいたします。
- *プールチェックが〇であっても保育教諭がプール前に健康観察を行い、発熱やなんらかの症状がみられた時には、水あそびをお休みする判断をする場合があります。ご了承ください。
- *コドモンアプリのプールチェックの入力がない場合には水あそびはお休みになります。

プールに入れない病氣

- *ヘルパンギーナ、手足口病、とびひ、プール熱、はやり目(流行性角結膜炎)、下痢、急性中耳炎、外耳炎など
- *水いぼの場合は、水を持っていたり、かきこわしている時には、個別での対応とさせていただきます。
- *耳や鼻の病氣は、早めに治療をすませるようにしましょう。

安全に水あそびができますようご協力よろしくお願ひいたします。

プール前にチェックすること



- つめはのびていませんか？
- 皮膚に異常はありませんか？(水ぶくれやじゅくじゅくはないか)
- 熱はありませんか？(解熱後、24～48時間経過している)
- 鼻水や咳は出ていませんか？
- 目やにや充血はありませんか？
- 食事や睡眠はとれていますか？





令和5年7月号

熱中症に注意しましょう

<熱中症になるとどうなる？>

体内の水分や塩分の減少、血液の流れが滞り、体温が上昇して重要な臓器が高温にさらされたりすることにより発症する、死に至るおそれのある病態です。

体温が42℃以上になると細胞が固くなり、元に戻らず生命が維持できなくなります。

<なぜ子どもは熱中症になりやすい？>

汗腺が未発達のため体温調節がうまくできず、温度変化の影響を受けやすい、また衣服の調節や水分補給もひとりで行うのが難しいため、容易にかかりやすいのです。特に、車内では気温が高くなくても高温になるので、買い物等で子どもを車で待たせることは絶対に避けましょう。また、日除けのあるベビーカーも照り返しで暑くなるので、散歩は涼しい時間帯を選び、水分補給をこまめに行いましょう。

<予防のポイント>

- ・日中の外出は帽子をかぶる
- ・水遊び等も30分毎に日陰で休息をとる
- ・吸湿性、吸水性に優れた衣服を選ぶ
- ・子どもが自由に水分補給できる環境を作る



<熱中症の対処法>

- ・日陰やクーラーの効いたところなど、涼しい場所に移動し、衣服をゆるめて楽にする
- ・湿ったタオルなどで体を拭き、うちわであおぐ
- ・首、わきの下、足の付け根を冷やしたタオル等で冷やす
- ・経口補水液等を、少量ずつ、数回にわけて与える

<熱中症警戒アラート発表時の予防行動※1>

- ・昼夜を問わずエアコンなどを使用しましょう
- ・不要不急の外出はできるだけ避けましょう
- ・暑さ指数(WBGT)を確認しましょう



※1 環境省 熱中症警戒アラート発表時の予防行動より引用

■熱中症警戒アラートは、ニュースや天気予報、気象庁、環境省のサイトで確認できます。

こんな症状がでたら医療機関(119番通報)へ

- 唇が乾いている
- 尿の量が少ない
- 顔色が悪く呼びかけに応えない
- 体温が40℃を超えている
- けいれんをおこしている



暑さ指数(WBGT)とは…熱中症の危険性を示す指標

「危険」「嚴重警戒」「警戒」「注意」「ほぼ安全」の5段階があり、段階ごとに熱中症を予防するための生活や運動の目安が示されています。日常生活の参考にしましょう。

夏のスキンケア



汗をかいたらこまめに汗を拭きとったり、シャワーをしたりして清潔に保ちましょう

必要な場合は、お風呂あがりに保湿クリームをつけましょう



<あせも>

汗のでる穴がつまり、細かく赤い発疹がでます。汗をかいたらこまめに拭き、着替えをするのが一番の予防です。シャワー等でおさまることもありますが、かゆみがある時は冷たいタオルで冷やすなどしてなるべく掻かないようにしましょう。

感染症情報

インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症、アデノウイルス感染症、ヘルパンギーナ、手足口病、RSウイルス感染症、溶連菌感染症、感染性胃腸炎の報告がありました。手指消毒だけでは予防できない感染症も含まれます。

帰宅後、トイレ後(オムツ交換後)、食事の前は石鹸を使い、しっかり手洗いをしましょう。

また、湿度の高い夏場は、食中毒にも注意が必要です。生で食べる野菜や果物はよく洗い、肉・魚などはしっかり火を通しましょう(75℃で1分以上が殺菌の目安)。食中毒菌は10~40℃の室温状態で増えます。冷蔵庫の温度管理に気を付けて、つくったお料理は早めに食べましょう。





食育だより



No.2

消費者庁より

《6歳以下の子どもの窒息死事故が、多数発生しています》

消費者庁が、平成22年から26年までの5年間の調査分析をしたところ、子供の窒息死事故が623件あり、そのうちの17%の103件が食品によるものだったそうです。また、そのうちの87件が、6歳以下の子どもで発生していることが確認されました。

窒息死事故の原因・・・菓子類・果物・パン類・野菜

防止策として・・・食品を小さく切り、食べやすい大きさにして
よく噛んで食べさせる

遊びながら・歩きながら・寝ころんだままでは、食べさせない！など
食事中に注意を払うことも必要です。

園では、給食を作る際、食事の際にも細心の注意を払い対応しています。
ご家庭でも気を付けてください。また、お弁当を作る時のミニトマトなどの
注意事項が別紙にありますのでご覧ください。



夏野菜の収穫体験

夏野菜には、キュウリ、ナス、トマト、ピーマンなどたくさんの種類があります。夏バテ防止に役立つ野菜が多いのも特徴です。夏野菜は栽培期間が短く、庭やプランターなどでも手軽に作れます。自分たちで苗を植え、毎日水をあげて育てた野菜の味は格別なおいしさです。



胡瓜16本・ナス4本
ピーマン6個収穫してくれました。
これから、まだまだ収穫できます。



梅シロップが出来ました！
子供たちが喜んで飲みました。



おいしく

たのしく

安全に

子どもが食べやすい食事のポイント

注意!

丸くてツルっとしている食べ物

ミニトマト ぶどう さくらんぼ
うずらの卵 ソーセージ など

丸くてツルツルしていると、口の中ですべってのどに落ち込みやすいものです。

ソーセージなど、断面が丸い物も要注意です。さくらんぼはタネがのどにつまることもあります。

対策!

ミニトマトや、ぶどうなどは
4等分にしましょう。

また、小さな子どもさんにおいては、食べ物以外でも、**装飾用のピックの誤飲による事故**の報告もあります。
(日本小児科学会より)

